

伊豆沼・内沼 サクチュアリセンターニュース

Vol.56

伊豆沼・内沼写真展

開催中！！



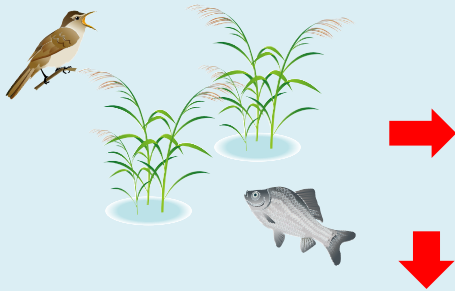
氷の上で鳥を食べるオジロワシ

保全活動

伊豆沼・内沼周辺の植生を管理しています！

①ヨシには、水質浄化の働きがあり、鳥や魚などの、生息場所や産卵場所にもなります。

②定期的に管理しないと、ヤナギなどが生えてヤブになってしまいます。



作業前

③刈り取りや伐採作業により、ヨシ原の維持管理を行っています。



ヨシ刈り作業



作業後



ヤナギの伐採作業



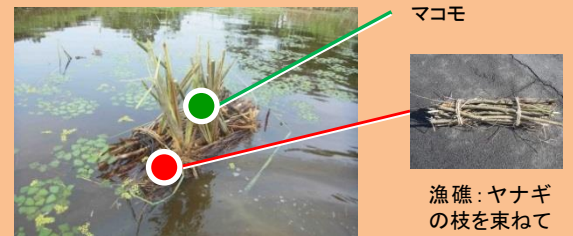
今年度の実施箇所

今後も、伊豆沼・内沼周辺の植生管理に努めていきます。

湖岸に広がるヨシ原には、沼の水質浄化の働きがあり、野鳥や魚の生息場所や産卵場所にもなっていますが、定期的に管理をしないと、ヤナギなどが生えてヤブになってしまいます。そこで、ヨシ原を維持するために、ヨシの刈り取りやヤナギの伐採を行っています。

刈り取ったヨシは、肥料や茅葺きなどに利用してもらっています。ヤナギは、マコモを沼に植える際に利用しています(下記参照)。

【伐採したヤナギを有効利用したマコモの植栽】



漁礁: ヤナギの枝を束ねて作成したもの

冬の時期、ハクチョウによるマコモの根の食害を防ぐために、束ねたヤナギの隙間にマコモを挟んで、沼に植栽します。



沼の周りで減少している、マコモを増やし、波浪などで削られた湖岸の保全と鳥や魚の生息地の創出を目的として、漁礁マコモを植栽しています。

第11回 伊豆沼・内沼自然体験講座 1/17

1月17日(土)、伊豆沼・内沼自然体験講座「伊豆沼のマガンの飛び立ち観察会」を開催しました。

今回の体験講座は、伊豆沼・内沼の冬を象徴する鳥であるマガンの飛び立ちを見ていただき、伊豆沼・内沼でしか見られない自然を体験してもらう企画です。とても人気のある企画で関東方面から参加された方もいました。

参加者の皆さんは、現地でスコープや双眼鏡をのぞき、羽を広げて今にも飛び立ちそうなマガンや、逆立ちしてレンコンを食べるオオハクチョウを見たり、スタッフの説明を熱心に聞いていました。そして、マガンが一斉に飛び立つと、その羽音や鳴き声に驚きの歓声をあげていました。



スコープで沼の中を観察中



冷えた体が、美味しいご飯で温まりました！

北海道滝川高校の伊豆沼研修 1/9

北海道にある滝川高校から10名の生徒が伊豆沼を訪れ、沼で生態系に関する研修を受けました。研修内容は、マガンの飛び立ち観察と伊豆沼の自然や保全に関する講話、魚類実習でした。

飛び立ち観察では、天気に恵まれ、日の出とともにマガンが飛び立つ様子を観察することができました。生徒たちは、寒さに震えながらも、伊豆沼でしか見ることができない光景に見入っていました。講話では、研究員が水鳥の生態や沼の自然について説明しました。生徒たちは、メモを取りながら真剣に話を聞いていました。魚類実習では、生き物の生息数の調べ方について説明した後、沼に見立てた水槽を使って、魚の生息数の推定実験(野外調査で使用される除去法と標識採捕法)をしました。はじめは、生きた魚に触られない生徒もいましたが、最後には慣れた手つきで触られるようになり、自然を守る上で欠かせない生き物の生息数の調べ方について、体験してもらいました。



魚類実習の様子

イベント案内

第9回伊豆沼・内沼研究集会を開催します

2月21日(土)に、宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター1階にある研修室を会場に「第9回伊豆沼・内沼研究集会」を開催します。この研究集会は、伊豆沼・内沼で研究している方々に沼の生物や水質などに関する研究成果の発表の場となっております。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

日時:2015年2月21日(土) 13:30~17:00

会場:宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター研修室

主催:(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団



昨年の研究集会の様子

伊豆沼・内沼生き物図鑑



撮影:篠原泰彦

ミコアイサ
Mergus albellus

冬鳥として飛来するカモの仲間です。パンダのような色合いからパンダガモとも呼ばれています。このカモはエビや小魚を食べるため、自然再生事業では沼の生き物が戻ってきたことを示す目標生物となっています。

この鳥が増えると沼がよくなってきた証拠です。みなさんもぜひ探してみてください。

渡り鳥飛来情報(1/23)



ガ ン 類	88,612 羽
ハクチョウ類	1,392 羽
カモ類	2,560 羽
合 計	92,564 羽

(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

〈事務局〉

〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味17-2

Tel:0228-33-2216 Fax:0228-33-2217 E-mail: izunuma@circus.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://izunuma.org/>